

ポイント

(4)関係代名詞の非制限用法は、「接続詞+代名詞」に置き換えて訳出する。接続詞は and, but, because。さらに、cause がモノ主語を取っているの、理由・条件・手段に変えて、目的語(人)を主語にして訳し直す。加えて、複合関係形容詞 whichever A は any A which ~に置き換えて意味を取るの「~するどんなAも」となる。これが正確に訳出できたら大したもんだ!

見取図

(1)Who ever reads a newspaper from cover to cover?

Who ever	read	a newspaper	from cover to cover
S	V	O	

* 疑問詞 + ever ~ ? = 一体 + 疑問詞 ~ ?

* from cover to cover = 全部残らず

【全訳例】一体誰が新聞を隅から隅まで全部読むだろうか?

(2)Clearly almost nobody.

Clearly

almost nobody	read	a newspaper	from cover to cover
S	V	O	

【全訳例】ほとんど誰もそんなことをしないのは疑いのないことである。

(3)There isn't time in a busy day, and not all the articles are equally interesting.

There	isn't	time	in a busy day
B	=	A	

and

not all the articles	are	equally interesting
A	=	B

* not all A = 「すべてのAが~というわけではない」の部分否定。

* article = 「①条項・項目」、「②商品・物品」、「③論文・論説・記事」

【全訳例】あわただしい一日に、そんな時間はない。また、記事のすべてが皆同じようにおもしろいとは限らない。

(4)All readers have their own personal tastes and purposes for reading, which cause them to turn immediately to whichever sections interest them, and to ignore the rest.

All readers	have	their own personal	{ tastes and purposes }	for reading
S	V		O	

and

it	cause	them	{ to turn [immediately] to whichever sections interest them and to ignore the rest }
S	V	O	C

* taste = 「①嗜好」「②嗜み」「③好み」。taste for A = Aの好み、嗜好

* ,which ~の先行詞は前の文全部。いわゆる「何でも飾れる as と which」。さらに、関係代名詞の非制限用法。

* turn to A = 「①Aに頼る」、「②Aのページをめくる」

* A cause 人 to ~ = 「Aは人が~する原因となる = Aのために人が~する」

* whichever A ~ = 「~するどんなA」。いわゆる複合関係形容詞。「彼らの興味を引くどんな部分にも」が原義だが、「形容詞+名詞」を「副詞+動詞」するとなめらかになるので、「どんな部分にでも」ではなく「どれにも目が向く」としてやる。名詞中心の英語から動詞中心の日本語にしてやるわけだ。

【全訳例】読者には皆、新聞を読むのにその人自身の個人的な好みや目的がある。そのために、面白そうな部分ならどれにも目が向くが、それ以外の部分は無視することになる。

(5)Thus, most of the paper remains unread, yet you still have to buy all of it.

Thus

most of the paper	remains	unread
A	=	B

yet

you	(still)(have to) buy	all of it
S	V	O

* thus = in this way = 「①この様にして」、「②従って、だから、それ故に」

* A remain B = 「AはBのままである」

* still = 「①動かない・静止した」、「②静かな・ひっそりとした」、「③今でも」、「④それでも」。

* yet = 「①今のところは」、「②いつか、これから」、「③さらに、その上」、「④しかし、それにもかかわらず」。

【全訳例】だから、新聞のほとんどは読まれることはいのだが、それでも新聞を一冊全部購入しなくてはならないのだ。